

指定管理者制度導入施設の第三者評価結果

開催日	令和7年10月21日		
公の施設の名称	芦屋市養護老人ホーム和風園		
指定管理者の名称	社会福祉法人 聖徳園		
所管課名	こども福祉部福祉室高齢介護課		
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
所在地	芦屋市朝日ヶ丘町39番20号		
施設概要	養護老人ホーム 構造 R C 造 3階建 床面積 1320m ² 老人福祉法第15条第3項に基づき設置された養護老人ホームで、在宅生活が困難な高齢者の入所及び短期入所を提供する施設		
業務概要	老人福祉法第11条第1項第1号の規定により、65歳以上の者であって環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な方に入所していただき、日常生活全般にわたる生活指導及び介助を行うとともに、家庭での養護が短期間困難な高齢者の日常生活の世話をを行う。		
収支の状況	事業計画上の金額	実績	額
R5年度収入	87,219,000円	86,792,480円	
R5年度支出	87,219,000円	90,358,744円	
R5年度収支	0円	-3,566,264円	
R6年度収入	86,220,000円	88,299,382円	
R6年度支出	95,999,000円	94,944,925円	
R6年度収支	-9,779,000円	-6,645,543円	
選定・評価委員	委員構成	氏名	所属・役職
	1号委員 (学識経験者)	石井 隆之	RSM清和監査法人 神戸事務所 (公認会計士)
	1号委員 (学識経験者)	和田 聰子	大阪学院大学経済学部 (教授)
	2号委員 (諸間に係る公の施設に關し専門的知識を有する者)	北川 加津美	芦屋都市管理株式会社 (代表取締役社長)
	3号委員 (市職員)	柏原 由紀	芦屋市 企画部長
評価対象期間	令和5年4月1日～令和7年3月31日		

評価項目	説明	点数	得点率	評価		
1 全般的事項		40	93%	B		
書類全般	事業計画書、事業報告書、月次報告書等は、市が必要と認める事項が記載され、市が定める期限までに提出されているか	37				
2 適正な施設の管理		200	77%	A		
施設保守・運営管理	施設の保守、管理が適正に実施されているか	153				
従業員管理	適正な労働環境が保持されているか					
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか					
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか					
研修計画	従業員研修が十分に実施されているか	47				
3 事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制		80		C		
事業収支	事業収支は適切に算出され、計画に沿っているか					
財政基盤	財政基盤は安定的にサービスを提供できる状態にあるか	47				
内部統制	業務運営に関する内部統制は有効に機能しているか					
4 サービスの質の維持・向上		80	84%	A		
事業計画性・透明性	事業が計画的に、かつ透明性を確保して実施されているか 提案されていた自主事業等に計画通り、取り組んでいるか	67				
サービス向上	サービス向上の取組みがされているか					
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか	得点率	76%	A		

利用状況等	項目名	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		実績	実績	実績
	入所者との情報交換会	12件	12件	12件
	市との連絡会	12件	12件	12件
	健康体操参加者数	295人	299人	234人
	栄養改善教室参加者数	47人	126人	87人

総合評価	評価の理由
A	職員研修の機会を可能な限り設けており、その情報を職員間で共有できています。また、サービス向上のために入所者への聞き取り等様々な工夫をしており、利用者アンケートでも高い満足度が見られました。しかし、赤字の状況が続いているため、所管課と協議し適正な管理・運営とする必要があります。

総合評価結果	得点割合	評価基準
S 優良	90%以上	目標・計画を大きく上回る。優れた管理運営が行われたもの
A 良好	75%以上	目標・計画を上回る。良好な管理運営が行われたもの
B 適正	60%以上	計画に沿ったものである。適正な管理運営が行われたもの
C 要努力	50%以上	目標・計画を下回る。一部に課題がある管理運営が行われたもの
D 要改善	50%未満	目標・計画を大きく下回る。課題がある管理運営が行われたもの

講評及び次期指定に向けての課題等	
指定管理者に対する意見	施設所管課に対する意見
<p>【施設保守・運営管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の修繕について、計画的に実施できるよう、市と十分な連携に努めてください。 <p>【従業員管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定を受けている入所者の割合が増えてきているため、適かつ良質なケアを行うことができる人材の確保と育成に取り組んでください。 <p>【事業収支】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収支改善に向けた努力は見られるものの、大幅な赤字が続いている。 <p>【備品の管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理業務の中で購入した備品について、施設内で見当たらないものがあります。適宜確認を行い、適正な管理を行ってください。 <p>【サービスの向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業について、財政状況を踏まえ実施内容や参加費の見直しを行ってください。 	<p>【施設保守・運営管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な施設修繕が実施できるよう、指定管理者と十分な連携に努めてください。 <p>【従業員管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供の為適切な人員配置となっているか、都度確認してください。 <p>【事業収支】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経常的に収支が赤字となっているため、市として必要な手立てを検討してください。 <p>【備品の管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理業務の中で購入した備品について、施設内で見当たらないものがあります。適宜確認を行い、適正な管理を行ってください。